

示談書

_____を甲、_____を乙として、甲と乙は、令和〇年〇月〇日午前〇時〇〇分頃、△△△△において、乙が甲の顔面を手拳で3回殴打し、よって甲に加療約1週間の傷害を負わせた事件（以下、「本件事件」という。）に関し、下記のとおり合意した。

記

第1条（謝罪）

乙は、甲に対し、本件事件を起こした事実を認め、深く謝罪する。

第2条（誓約）

甲及び乙は、本合意成立後は、本件事件について、相手方に対し裁判上・裁判外を問わず、何らの異議申し立て、請求、訴訟の提起等の一切の行為を行わない。

第3条（守秘義務条項）

甲及び乙は今後、本件事件の内容、本合意を行った事実、本合意の内容、その他本件事件に関する一切のことを、正当な理由なく第三者に口外しない。

第4条（示談金支払等）

- 1 甲及び乙は、乙が、甲に対して、本件事件の示談金として、金30万円の支払義務があることを相互に確認する。
- 2 乙は、前項の金銭を、本合意成立後、速やかに甲が指定する以下の口座に振り込む方法により支払う。
- 3 甲及び乙のうち第2条、第3条の規定に違反した者は、相手方に対して、本合意における示談金と同額の金銭を一括して支払う義務を負う。

第5条（清算条項）

甲及び乙は、本件事件については、本合意によって一切解決し、甲乙間には本合意で定めるものの他に何らの債権・債務がないことを相互に確認する。

第6条（宥恕条項）

甲は、本件事件について、乙から謝罪及び示談金の支払いを受けたことから、乙を許すこととし、乙の刑事処罰を求めない。

本合意を証するため、本書を2通作成し、各自1通を所持する。

令和〇年〇月〇日

（甲）

住所：

電話：

署名：

印

（乙）

住所：

電話：

署名：

印

以上